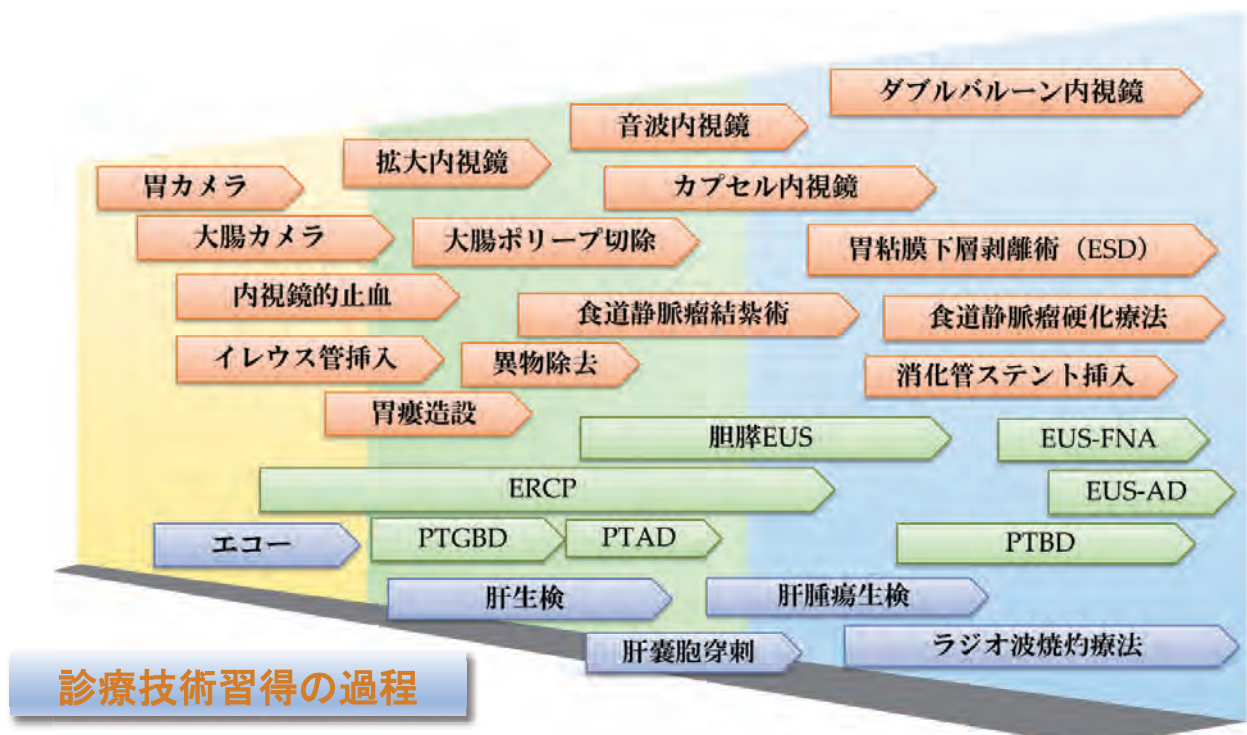
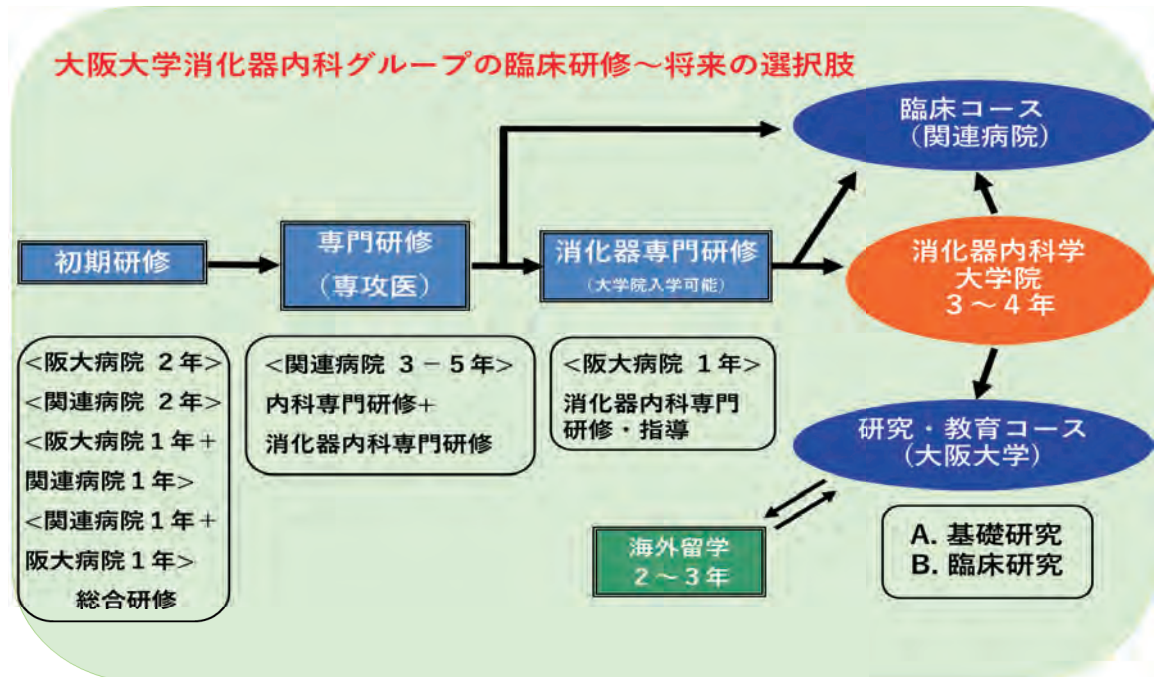


内科専門研修プログラム

サブスペシャリティ重点コース / 消化器内科コース

(1) コースの全体像

2年間の初期臨床研修終了後、消化器内科専門医を目指す医師を対象とする。具体的には、希望する関連病院で専門研修を3-5年間受けた後、阪大病院で1年間の消化器専門研修を受けるか関連病院でさらに研鑽を積むか選択する。関連病院での専門研修は、内科専門研修に加えて幅広い消化器疾患に対して技術的なことを含めて専門研修を受ける。大学での消化器専門研修終了後、大学院（消化器内科学）に進むか、関連病院消化器内科の常勤スタッフとなるかの選択は自由である。大学院には、通常は阪大病院での消化器専門研修を1年間受けた後に入学となる。大学院に進学して学位取得した後、大阪大学で研究（あるいは海外留学）や教育・診療を続けるか、関連病院の臨床スタッフとなるか選択する。



(2) コースの概要

大学病院・医療機関名	専門分野	指導者数	目 的	受入人数	期間
大阪大学医学部附属病院	消化器内科	18 名	高度先進医療における消化器疾患の経験	10 名	1 年
大阪大学関連病院 23 病院 国立病院機構大阪医療センター、国立病院機構大阪南医療センター、地域医療機能推進機構大阪病院、大阪ろうさい病院、関西ろうさい病院、大阪国際がんセンター、大阪急性期・総合医療センター、大阪けいさつ病院、兵庫県立西宮病院、市立豊中病院、市立吹田市民病院、市立池田病院、箕面市立病院、市立伊丹病院、市立芦屋病院、西宮市立中央病院、市立東大阪医療センター、八尾市立病院、市立貝塚病院、済生会千里病院、地域医療機能推進機構大阪みなと中央病院、国家公務員共済組合大手前病院、堺市立総合医療センター	消化器内科	3 - 12 名	多様な消化器疾患の研修、内視鏡検査や超音波検査などの技術習得、消化器内科専門医取得に必要な専従期間の獲得	各病院 1 ~ 4 名	3 年

(3) コースの実績

肝癌・膵癌・胆道癌をはじめとする肝胆膵悪性腫瘍、慢性肝炎、肝硬変、脂肪性肝疾患などの肝胆道系疾患に加え、食道癌、胃癌、大腸癌などの消化管悪性腫瘍、さらには炎症性腸疾患を含む幅広い消化器疾患を診療対象としている。C 型肝炎および B 型肝炎に対しては抗ウイルス療法を行い、肝硬変や脂肪性肝疾患に対しても専門的な診療を提供している。肝癌に対しては、ラジオ波焼灼療法、マイクロ波凝固療法、肝動脈塞栓療法、薬物療法を組み合わせた集学的治療を実践している。胆膵疾患に対しては、内視鏡的逆行性胆管膵管造影（ERCP）や超音波内視鏡（EUS）などを駆使し、膵癌や胆道癌の早期発見と精密な診断に努め、これらの胆膵内視鏡を用いて、病理検体採取によるがん遺伝子パネル検査や難度の高い胆道ドレナージ術も行っている。食道癌、胃癌、大腸癌に対しては早期発見に注力するとともに、内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）を中心とした低侵襲治療を積極的に行っている。進行癌に対しては、化学療法を含む集学的治療を行い、各種臨床試験にも取り組んでいる。炎症性腸疾患に対しては生物学的製剤をはじめとする新規薬剤による治療も数多く行っている。

(4) コースの指導状況

大阪大学医学部附属病院ならびに関連病院では、研修医に対しジュニアライターのマンツーマンで指導する 2 人主治医制をとり、さらに臨床教授や臨床准教授をはじめとした部長（科長）による指導体制としている。回診、カンファレンス等を毎週行っており、連携のとれたチーム医療を実践している。本コースでは、全ての消化器疾患分野をカバーし、エコーや内視鏡を用いた様々な検査・治療に関する技能習得を目指す。また、次項に示すような専門医を取得することが可能である。

(5) 専門医の取得等

資格名 (学会等名)	1) 消化器病専門医（日本消化器病学会） 2) 肝臓専門医（日本肝臓学会） 3) 消化器内視鏡専門医（日本消化器内視鏡学会） 4) 内科専門医（日本内科学会）
---------------	--

資格要件	1) 継続 4 年以上本学会の会員であること。申請時において内科専門医の資格を有すること。基本領域の専門医資格取得に必要な所定の臨床研修終了の後かつ開始後 4 年以降に、認定施設もしくは関連施設における 3 年以上の消化器病専門医研修を修了していること。 2) 内科専門医の資格を有すること。認定施設において、本学会専門医研修カリキュラムに従って、3 年以上の肝臓病学の臨床研修を修了していること。 3) 会員であること。指導施設において研修し、所定の技能ならびに経験をもっていること。申請時において内科専門医および消化器病専門医の資格を有すること。 4) 臨床研修終了後、3 年の専門研修を修了し、120 例の経験症例の登録、29 症例の病歴要約、JMECC 受講等の要件を満たすこと。
【学会の連携等の概要】 すべての連携施設が、日本消化器病学会、日本内科学会ならびに日本消化器内視鏡学会の教育病院としての認定を受け、ほとんどの施設が日本肝臓学会の認定を受けている。	



問い合わせ先

■ 大阪大学医学部附属病院 消化器内科

担当者 田畑 優貴

✉ yuki.tahata@gh.med.osaka-u.ac.jp

診療科ホームページ <https://www.med.osaka-u.ac.jp/pub/gh/>

